

◎昭和44年度第11回理事会議事録

(45.4.24) 出席者：柳沢会長、尾之内、米谷の各副会長、羽田専務理事、内田、小川、大地、岡田、倉田、後藤、末沢、鈴木(秀)、田中、高橋、土方、平岡、星、牧野、南、毛利の各理事。議事録署名理事の決定：柳沢会長、羽田専務理事、末沢理事。A. 報告事項：つぎの各項につき羽田専務理事より報告があり了承された；1) 刊行物頒布報告。2) 各種委員会その他報告。3) 昭和44年度第1回定例評議員会報告。B. 協議事項：1) 名誉会員推挙候補者について；羽田専務理事から、推薦内規および資料により説明を行ない、検討審議の結果、下記の候補者を推せんすることとなった。

田中 茂美、米田 正文、井関 正雄、
当山 道三、浦上 衛門、三池 鎮浪、
石田 二郎、松本 金吾

2) 次期役員選挙の開票結果について；羽田専務理事から、4月23日高橋総務担当理事立合いのうえ開票の結果につき報告これを承認。3) 青函トンネルに関する調査研究委託について；羽田専務理事から説明があり承認。4) 土木学会の組織運営について；羽田専務理事から4月13日開催の“土木学会の運営に関する懇談会”の結果につき企画委員会第1回報告書と照合して説明があり、さらに同懇談会に出席した理事から補足的説明があった。これに対して、いろいろ意見が交わされ、つぎのような結論になった。

1) 学術研究委員会について；懇談会で結論というようなものは出なかったし、今後も検討を要する問題である。企画委員会という委員会のあり方は、企業的であるが、学会の委員会はそれだけでは割り切れない問題がある。もっと各委員会の意見をきいてみてはどうか。また理事会と委員会との関係および担当理事と委員会の関係をもっと検討する必要がある。

2) 土木学会の組織について；

a) 企画委員会の組織上の位置づけについて；企画委員会の性格は、A案(他の委員会と併列)かB案(理事会の諮問機関)かについて討議がなされたが、企画委員会の現在の姿はB案と考えるべきだが、企画委員会の活動は今回の報告で一区切りついたとも考えられ、今後の活動と相まって、大かたの使命が達せられたと認められる段階では、A案に移行して、理事会の企画担当理事を中心に移動すべきであるという結論になった。

b) 理事会の運営について；羽田専務理事から、企画委員会の提案のように理事会を隔月で開催し、その間の月に、会務担当理事会(常務理事と考えてよい)を開くことにしてはどうか。会務担当理事会の構

成は担当理事10名に会長、副会長を加え、14~15名にしたいと説明。これに対して、賛成する意見と理事会の人数が多くて会議が形式化するというが、隔月の理事会は、今よりもっと形式化したものになるおそれがある。問題はむしろ、議題や気構えにあるという意見とがあって、結局、従来通り理事会は毎月開くことにして、会務担当理事のあり方をもっと検討するということになった。

c) 専務理事と事務局；とくに問題となる論議はなかった。

d) その他；支部の位置づけについて、組織図中の支部の線の引き方について、委員会と同列でなくもっと上から出すことに修正がなされた。

5) その他。7) 委員の委嘱

① 論文賞選考委員会

委員 森 忠次 京都大学

② 岩盤力学委員会

委員長 岡本 舜三 埼玉大学
副委員長 高野 正 電力中央研究所
委員 高橋 光雄 電源開発
吉越 盛次 鹿島建設
水越 達雄 東京電力
田代 信雄 九州電力
吉田 登 関西電力
野瀬 正儀 同
伊藤 剛 新潟大学
田中 治雄 電力中央研究所
阪西徳太郎 同
細田 和男 水資源開発公団
嶋 祐之 埼玉大学
星 基 和 東京大学
最上 武雄 同
村上 武雄 京都大学
黒田 晃 建設省
井上 孝 同
福岡 正巳 同
吉村 恒 国 鉄
木村 保 日本道路公団
桑原 力 前田建設工業
石川 明 農林省
山本 稔 東京立大学
川本 胤万 名古屋大学
岡 行俊 京都大学
八木 則男 同
色部 誠 秋田大学
桜井 春輔 神戸大学
山口 嘉之 建設省
飯田 隆一 同
小林 茂敏 同
岡本 隆一 同
堀 和男 同
佐藤 能章 国 鉄
大島 洋志 同
土岐 康夫 同
高橋 彦治 同
白井 慶治 同
仲野 良紀 農林省
福田 利光 日本鉄道建設公団
河村 忠孝 日本道路公団
山口 澄 水資源開発公団
北原 義浩 電力中央研究所
日比野 敏 同
菊地 宏吉 同
緒方 正虔 同
林 正夫 同
末 富 宏 電源開発
福竹 養造 同

委員 水江 捷雄 電源開発
白川 治 同
松村 義章 同
藤井 敏夫 東京電力
御牧 陽一 同
比企野昭一 中部電力
宮口 友延 同
近藤 信昭 関西電力
池田 暁 四国電力
溝口 且元 新日本技術コンサル
タント
武内 俊昭 応用地質調査事務所
高野 稔 八千代エン지니어
リング
駒井 勲 同
飯島 弘 同
梅田 貞夫 鹿島建設
津垣 昭夫 同
坪井 直道 同
木村 芳正 前田建設工業
松尾 英夫 (株)熊谷組
今村 正孝 西松建設
氏平 長門 ケミカルグラウト

委員兼主査

広瀬 利雄 建設省
池田 和彦 国 鉄
石原 研而 東京大学

委員兼幹事長

安江 朝光 建設省

委員兼幹事

柴田 功 建設省
石井 清 東京電力
小林 芳正 国 鉄
吉中龍之進 埼玉大学

③ 投稿の手引作成特別小委員会

主査 島田 静雄 名古屋大学
委員 日野 幹雄 東京工業大学
石原 研而 東京大学
松浦 義清 建設省
野尻 陽一 鹿島建設
片山 恒雄 中央大学
加藤 正晴 首都高速道路公団

④ 土木年鑑編集委員会

委員兼幹事 片山 徹 経済企画庁
森 淳 建設省

⑤ プレストレストコンクリート小委員会

施工指針小委員会
委員長 最上 武雄 東京大学
副委員長 関分 正胤 同
委員 足立 洪 日本道路公団
池田 康平 日本鉄道建設公団
池田 俊雄 国 鉄
榎 並 昭 日本大学
尾坂 芳夫 国 鉄
大崎 順彦 建設省
岡田 清 京都大学
岡村 甫 東京大学
神山 一 早稲田大学
岸田 英明 建設省
久野 悟郎 中央大学
古藤田喜久雄 早稲田大学
佐藤 昭 日本道路公団
沢口 正俊 運輸省
鈴木 俊男 東京都
住友 栄吉 建設省
玉野 治光 首都高速道路公団
津野 和男 同
西亀 達夫 国 鉄
樋口 芳朗 同
福岡 正巳 建設省

町田 篤彦 大林組
松本 嘉司 東京大学
吉田 敏 建設省
業界委員 綾 亀一
大同コンクリート工業
吉倉 忍
日本コンクリート

◎各種委員会

(1) 海外活動委員会打合せ (45.3.6) 出席者：関係者2名。議事：学会誌特集号について打合せた。

(2) 下水汚泥の処分方法に関する研究小委員会農業利用分科会 (45.3.9) 出席者：寺島委員長，関係者24名。議事：下水汚泥の農業利用に関する報告会を行った。

(3) 下水汚泥の処分方法に関する研究小委員会海洋処分分科会 (45.3.10) 出席者：寺島委員長，ほか9名。議事：下水汚泥の海洋処分についての調査結果の報告を行なった。

(4) 鋼製セグメントの規格化に関する研究分科会打合せ (45.3.10) 出席者：村上主査，山本副主査，ほか2名。議事：鋼製セグメントの規格化について委託側鋼材クラブ委員の意見および下水道協会が進めているセグメントの規格化の研究との関連について審議を行なった。

(5) 土構造物の設計標準に関する研究委員会第3回委員会 (45.3.10) 出席者：最上委員長，ほか20名。議事：1) 幹事会経過説明。2) 第2回委員会議事録の確認。3) 第1章 基礎一般について。4) 第2章 直接基礎について。5) 第3章 くい基礎について。6) 昭和44年度報告書について。

(6) 耐震工学委員会打合せ (45.3.11) 出席者：岡本委員長，久保副委員長，ほか8名。議事：1) 長大吊橋耐震研究に関する打合せ。2) 昭和45年度特別研究促進調整費による大地震時における都市防災に関する総合研究の打合せ。

(7) 論文集編集委員会第2部会 (45.3.11) 出席者：林委員長，ほか7名。議事：1) 前回第2部会報告。2) 査読報告。3) 新規受付原稿。4) 部会長報告に関連して。5) その他。

(8) 水理公式集改訂委員会(上下水・水質汚濁編)打合せ (45.3.11~12) 出席者：松本主査，末石副主査，ほか7名。議事：水理公式集38年版の改訂に際する「上下水・水質汚濁編」の各委員担当部分ごとの相互調整を行なった。

(9) 昭和44年度地震応答を考慮した橋梁下部構造の耐震設計に関する研究委員会第2回委員会 (45.3.12) 出席者：

岡本委員長，ほか26名。議事：1) 第1回委員会議事録の確認。2) 井筒現地試験について。3) 井筒試験結果について。4) 剛体振動による試験結果の解析。5) 井筒の弾性振動(アナログ計算結果)。6) 橋梁の動的解析例のまとめ。7) 地震観測について。8) 昭和44年度報告書について。

(10) 岩盤力学委員会第3回研究会 (45.3.13) 出席者：関係者15名。議事：講演「トンネルの変形の実際」国鉄大阪新幹線工事局 北井良吉氏。

(11) 橋梁構造委員会第14回耐風設計研究小委員会 (45.3.13) 出席者：関係者13名。議事：1) 強風下における着氷雪送電線の異常動揺に関する実験的研究(映画) 藤倉電線 大月 晃氏。2) 講演「自由流における層流から乱流への遷移」東京大学 佐藤 浩氏。3) 構造物の耐風性に関する第1回シンポジウムについて。

(12) 昭和44年度第1回中海干拓事業水理研究専門委員会 (45.3.14~15) 出席者：関係者19名。議事：1) 水質調査について。2) 中海水位の長期的な傾向について。3) 副振動について。

(13) 視聴覚教育委員会 選定映画審査会 (45.3.14) 出席者：関係者28名。議事：1) 応募作品4本につき審査を行なったが，今回は選定作品がなかった。

(14) 土木計画学研究委員会幹事会 (45.3.13) 出席者：関係者7名。議事：1) 経過報告。2) 第5回土木計画学シンポジウムの件。3) 第3回土木計画学講習会の件。4) その他。

(14) 第2回田中賞選考委員会 (45.3.16) 出席者：友永副委員長，ほか16名。議事：1) 議事録の確認。2) 作品部門予選投票開票前審議。3) 作品部門予選通過候補の決定。4) 決選の方法について。5) 第3回委員会について。

(16) プレストレストコンクリート設計施工指針改訂小委員会設計分科会 (45.3.16) 出席者：猪股主査，ほか6名。議事：プレストレストコンクリート設計施工指針改訂案の逐条審議を行なった。

(17) 役員候補者選考委員会 (45.3.17) 出席者：委員(北海道)山岡，(東北)松本，(関東)奥村，樺島，木内，北山，佐用，西田，前田，(中部)長坂，(関西)岡田，南，(中国四国)安山，(西部)椿の各委員，理事 柳沢会長，羽田専務理事，大地，鈴木(秀)の理事。議事：昭和45年度土木学会役員の選考について。

(18) シールド工法小委員会 鋼製セグ

メントの規格化に関する研究分科会 (45.3.17) 出席者：村上主査，山本副主査，ほか15名。議事：1) 経過報告。2) 自己紹介。3) 鋼材クラブへの中間報告について。4) 今後の進め方について。

(19) 空港アスファルトコンクリート合同幹事会 (45.3.17) 出席者：関係者6名。議事：試験舗装の埋設計器と測定法について。

(20) 第34回学術講演連絡委員会 (45.3.18) 出席者：嶋委員長，ほか7名。議事：1) 第25回年次学術講演会について。2) 昭和45年度夏期講習会について。3) 秋のエキスカッションについて。

(21) 海洋開発委員会 (45.3.18) 出席者：本間委員長，ほか21名。議事：1) 経過報告。2) 委員の追加について。3) 海洋開発シンポジウム開催について。4) 勉強会(海上空港)について。

(22) 論文集編集委員会部会長会 (45.3.18) 出席者：林委員長，前田副委員長，田島幹事長，鍛冶，尾坂部会長，ほか3名。議事：1) 各部会報告。2) 論文報告集掲載論文について。3) 投稿の手引きについて。4) 査読依頼手続きについて。5) 査読報告書とりまとめ要領について。6) 委員の交代について。7) その他。

(23) 水理公式集改訂委員会「河川編」打合せ (45.3.19) 出席者：岸主査，ほか4名。議事：1) 第2次改訂原稿の調整。2) 不定流の計算法についての検討。

(24) トンネル工学委員会 (45.3.19) 出席者：藤井委員長，加納幹事長，ほか23名。議事：1) 決算報告。2) 第6回トンネル工学に関するシンポジウムについて。3) OECD 国際会議。4) 今後の運営について。

(25) 八郎潟干拓船越水道計画施工研究委員会 (45.3.20) 出席者：本間委員長，ほか5名。議事：1) 水道内外の堆砂について。2) 構造物被害状況ならびに今後の施工計画について。3) 水道掘削と堆砂の見通しについて。4) 護岸工について。

(26) 橋梁構造委員会幹事会 (45.3.20) 出席者：伊藤幹事長，ほか4名。議事：1) 第3回委員会議事録について。2) 次期委員会について；①委員，幹事等の構成について，②活動方針，活動方法，調査研究事項等について。3) 第17回橋梁・構造工学研究発表会について。

(27) 終局強度に関する打合せ (45.3.20) 出席者：関係者6名。議事：鋼およびコンクリート構造物の終局強度に関する打合せを行なった。

(28) 論文集編集委員会第1部会 (45.3.20) 出席者：前田部会長，ほか4名。

議事：1) 前回第1部会報告。2) 査読報告。3) 新規受付原稿について。4) 委員の交代について。5) その他。

(29) 昭和44年度第3回海岸工学委員会(45.3.23) 出席者：岩崎委員長，ほか25名。議事：1) 議事録の確認ならびに報告事項。2) 第17回海岸工学講演会開催について；①開催地について，②講演集の名称変更について，③講演会の開催方法ならびに，講演募集方法について。3) Coastal Engineering in Japanについて。4) 海洋開発シンポジウム開催について。5) 委員会の活動方針について。

(30) コンクリート委員会 JIS規格小委員会(45.3.23) 出席者：国分委員長，ほか13名。議事：日本規格協会委託のJIS A 1101他30件の見直し審議を行なった。

(31) 第22回原子力土木技術委員会(45.3.25) 出席者：左合委員長，ほか13名。議事：1) 第8回原子力総合シンポジウムについて。2) 原子炉安全基準専門部会について。3) 次期委員会の調査研究事項ならびに委員構成について。

(32) 水理公式集改訂委員会「海岸・港湾編」打合せ(45.3.24) 出席者：室田主査，堀川副主査，ほか4名。議事：水理公式集改訂に伴う「海岸・港湾」編の原稿調整。

(33) 海外活動委員会(45.3.24) 出席者：太田尾委員長，ほか11名。議事：海外進出とコンサルタントの関係について懇談会を行なった。

(34) 論文賞選考委員会第2回主査幹事会(45.3.24) 出席者：国分委員長，林副委員長，ほか10名。議事：1) 経過報告。2) 審査意見の整理。3) 第2回委員会の運営について。

(35) 沈埋トンネル小委員会(45.3.25) 出席者：大平委員長，ほか10名。議事：沈埋トンネル工法指針(1次案)の検討。

(36) 岩盤力学委員会第1分科会グラウト班打合せ(45.3.26~28) 出席者：関係者7名。議事：グラウティング施工指針(案)の審議，検討を行なった。

(37) 水理公式集改訂委員会「基礎編・水理打合せ」(45.3.26) 出席者：岩佐主査，ほか2名。議事：水理公式集改訂に伴う「基礎編・水理」原稿の調整。

(38) 第13回企画委員会(45.3.26) 出席者：仁杉委員長，ほか11名。議事：1) 前回議事録の確認。2) 企画委員会第1回報告に対する理事会の経過について。3) 新たに設ける委員会・懇談会の構

成案について。4) 今後取りあげる事項。

(39) 土木年鑑編集委員会主査幹事会(45.3.26) 出席者：春日屋委員長，ほか7名。議事：1) 経過報告。2) 1971年版目次再確認。3) 執筆および同手配担当委員選出。4) その他。

(40) 下水汚泥処分方法に関する研究小委員会(45.3.27) 出席者：寺島委員長，ほか9名。議事：1) 昭和43年度報告書について。2) 各分科会の開催について。3) 昭和44年度調査の結果について；①下水汚泥の農業利用調査，②下水汚泥の海洋処分調査，③下水汚泥処分の実態調査。4) 昭和44年度報告書の執筆分担と日程について。5) 昭和45年度調査要綱について。

支 部 だ よ り

◎東北支部

(1) 商議員会(45.4.28, 仙台市三越食堂別室) 出席者：15名。議題：1) 昭和44年度事業報告および決算報告。2) 昭和45年度事業計画および予算説明。3) 東北支部役員改選について。4) 昭和46年度全国大会の準備について。5) その他。

(2) 通常総会(45.5.12, 仙台市建設会館6階大会議室)

出席者：58名

議 題：

- 1) 昭和44年度事業報告および決算報告
- 2) 昭和45年度事業計画および予算説明
- 3) 東北支部役員改選について
- 4) 昭和46年度全国大会の準備について
- 5) その他
- 6) 新役員紹介

支部長(昭和45年度)

神谷 洋 東北地方建設局長

商議員(昭和45, 46年度)

浅間 隆 東北地方建設局企画室長

梅原 達朗 国鉄東北支社次長

大宮利左エ門 特殊コンクリート社長

岡本 是孝 秋田県土木部長

菊地 新吉 東北工業大学教授

岸本 静幸 宮城県河川課長

後藤 幸正 東北大学教授

後藤 杜介 東北電力常務取締役

駒 林 伝 仙台市建設局長

桜田 亮直 日本舗道仙台支店長

諏訪 貞雄 鹿島建設仙台支店長

立松 俊彦 秋田鉄道管理局施設部長

高 橋 博 宮城県土木部長

富田 幸雄 青森県土木部長

戸津 光也 東北復建事務所社長

中村 政勝 大成建設仙台支店土木部長

松本順一郎 東北大学教授

皆川 葉一 国鉄盛岡工務局長

安村 彬 福島県土木部長

山根 達郎 東北地方建設局道路部長

横 戸 実 東北地方建設局河川部長

商議員(昭和45年度)

新田 亮 日本大学教授

林 甚四郎 前田建設工業仙台支店長

牧田新一郎 熊谷組仙台支店長

若 桑 訥 秋田大学教授

幹事長(昭和45年度)

浅間 隆 東北地方建設局企画室長

幹 事(昭和45年度)

浅田 秋江 東北工業大学助教授

阿部 泰夫 東北学院大学助教授

稲垣 実 日本営東北支店長

岩崎 寛 日本道路公団仙台建設局工務課長

岩佐 正章 岩手大学助教授

猪股 賢輔 鹿島建設仙台支店土木工務課長

伊藤 春雄 仙台市立工業高等学校土木科長

小野川繁澄 運輸省塩釜港工事事務所長

木村喜代治 日本大学教授

日下 勝 大林組仙台支店長付

佐藤 敦久 東北大学助教授

佐川 孝記 熊谷組仙台支店営業部長

佐武 正雄 東北大学教授

佐々木誠一郎 秋田県土木部道路課長

齊藤 政治 国鉄東北支社副監察役

志賀 宣郎 福島工業高等専門学校助教

新開 勝衛 仙台市建設局道路部長

弦本 成幹 岩手県土木部道路課長

津田 二郎 仙台防衛施設建設部土木課長

寺坂 勝 青森県土木部道路課長

中村 直衛 山形県土木部道路課長

中國 義孝 宮城県土木部道路建設課長

成田 敏行 八戸工業高等専門学校教授

平山 定雄 東北電力土木部土木課長

堀 正臣 福島県土木部道路建設課長

宮川 勇 秋田大学教授

山口 寿 宮城県土木部計画課長

山本 茂樹 東北地方建設局企画室長補佐

6) 映画(東名高速道路)

7) 懇親会

(3) 第1回全国大会準備小委員会および第1回在仙幹事会(45.5.19, 支部事務局) 出席者：10名。議題：1) 昭和46年度全国大会準備小委員会についての打合せ。2) 昭和45年度行事実施についての打合せ。3) その他。

◎関東支部

(1) 第1回幹事会(45.4.8, 土木学会) 出席者：小林支部長，ほか10名。

(2) 役員会(45.4.28, 土木学会) 出席者：小林支部長，ほか20名。

(3) 第7回通常総会(45.4.28, 土木学会図書館講堂)

出席者：45名

次 第：

① 支部長あいさつ

② 昭和44年度事業報告および決算報告

の承認

- ③ 昭和45年度事業計画および予算の報告
- ④ 商議員改選の承認
- ⑤ 新役員の紹介
- ⑥ 新支部長あいさつ

(4) 昭和45年度役員

支部長 水越 達雄 東京電力
 幹事長 佐藤 友光 同
 商議員 安藤 正人 帝都高速
 石井 寛輔 三井建設
 巖 真 温 水資源公団
 小松原 豊 日本国土開発
 斉藤 正男 栃木県
 鈴木 善三 八千代エンジニアリング

西田 正之 国 鉄
 西野祐治郎 首都高速
 浜 建 介 鉄道公団
 平井信一郎 五洋建設
 増村啓一郎 関東地建
 村田 二郎 都立大
 森 麟 早 大
 渡辺 忠雄 渡辺組

(以上45年度まで)

青山 一 空港公団
 粟津 清蔵 日 大
 伊能 忠敏 国 鉄
 上山 惟康 東京電力
 梅木 一郎 奥村組
 小山 謙三 群馬県
 大野 正夫 運輸省
 川上 賢司 建設省
 河 島 寛 同
 北川 義男 鹿島建設
 久留 健司 山梨県
 嶋 祐之 埼玉大
 戸田 順一 清水建設
 鳥居 隆 西松建設
 永 倉 正 電力中研
 成田 鏡 電源開発
 馬場 豊彦 神奈川県
 林 泰造 中 大
 針ヶ谷 借 東京都
 平野 和男 道路公団
 藤田 圭一 間 組
 村山 幸雄 建設省
 八十島義之助 東 大
 柳沢 四郎 住友建設
 柳田 真司 国 鉄
 吉 海 正 新潟県
 吉 村 恒 国 鉄

(以上46年度まで)

幹 事 井畔 瑞人 清水建設
 金屋敏忠 建設省
 小菅 正道 山梨県
 小林 信寛 水資源公団
 小林 洵 神奈川県
 近 藤 徹 関東地建
 高田 陸朗 運輸省
 高橋 由行 道路公団
 千葉 博敏 日本舗道
 根 岸 博 栃木県
 丸山 三夫 佐藤工業
 峰 尾 肇 電源開発
 安 原 明 鉄道公団
 横 田 高良 熊谷組

(以上45年度まで)

市 川 秀 帝都高速
 小栗 良二 東京都
 久野 悟郎 中 大
 清水 基衛 群馬県
 清野 茂次 オリエンタルコンサルタンツ
 中沢 学而 関東復建
 長 尾 守 木更津高専
 水田 正男 小石川工高
 深田 彰一 国 鉄
 藤田 康夫 新潟県
 前田 邦夫 首都高速
 横沢 伯達 建設省

◎ 関西支部

(1) 講習会「物理探査の土木工事への応用」(45.4.24, 大阪科学技術センター)

主催：土木学会関西支部
 協賛：物理探査技術協会関西支部・土質工学会関西支部・日本鉱業会関西支部

題目と講師：

1. 地震探査の基礎
 関西大学教授工学部 工博 谷口敬一郎
2. 地震探査の応用と実施例(1)
 京都大学教授防災研究所 理博 吉川 宗治
3. 地震探査の応用と実施例(2)
 鹿島建設土木工務部兼技術研究所主任研究員 雑 喉 謙
4. 電気探査の理論と応用例(1)
 京都大学教授工学部 工博 吉住永三郎
5. 電気探査の理論と応用例(2)
 京都大学助手工学部 工修 菅野 強

参加者：206名、会員146名
 非会員60名

参加費：会 員 1300円
 非会員 1600円

(2) 「工事管理の問題点を探る」研究会

(第1回) 一官公企業体からの提起一 (45.4.27, 大阪科学技術センター)

問題点提起者
 近畿地方建設局企画部技術管理課長 成田 久夫
 阪神高速道路公団工務部工務第一課長 今井 宏典
 大阪府西大阪防潮工管所中之島工区区長 須山 修次

司 会 京都大学教授工学部 工博 吉川 和広
 (社)建設コンサルタンツ協会大阪支部庶務幹事 柳田 保男

参加者：63名
 (3) 会員懇親会(事務所移転披露)
 (45.4.47, 船場センタービル)

参加者：76名
 (4) 常任幹事会(第6回)(45.4.21, 土木学会関西支部) 出席者：関係者9名。

(5) 庶務担当幹事会(第3回)(45.4.21, 土木学会関西支部) 出席者：関係者4名。

(6) 全国大会見学会(第2回)(45.4.8, 土木学会関西支部) 出席者：関係者9名。

(7) 全国大会合同部門研究討論会 打合せ(第1回)(45.4.15, 土木学会関西支部) 出席者：関係者13名。

(8) 全国大会実行委員会見学委員交替

(旧) 竹中 弘起 日本道路公団高速道路広島建設局建設部技術課長へ転出
 (新) 宮崎 与一 日本道路公団大阪支社工事課長

(9) 騒音振動委員会委員委嘱(昭和45, 46年度)

委員長 庄 司 光 関西大学教授
 委 員 今井 宏典 阪神高速道路公団工務部工務第一課長
 荻野 正一 大阪府企画部公害室次長
 尾崎 耕作 神戸市衛生局公害対策部規制課長
 片山 重夫 近畿地建第二阪神国道工事事務所事務所長
 杉 浦 弘 国鉄大阪工事局次長
 花田 完五 関西電力公害対策調査室嘱託
 峯 本 守 国鉄大阪新幹線工事局調査課長
 宮崎 与一 日本道路公団大阪支社建設第一部工事課長
 森田 長雄 京都市伏見幹線建設室室長
 山田 善一 京都大学教授
 渡辺 清治 大林組技術研究所振動研究室長

委員兼幹事長 畑中 元弘 神戸大学教授
 委員兼幹事 後藤 尚男 京都大学教授
 駒田 敬一 近畿地建第二阪神国道工事事務所大正出張所所長
 谷川 敏夫 大阪市総合計画局公害対策部技術課長
 鳥 海 勲 福井大学教授
 中村 隆一 大阪府公害監視センター検査課主査
 島山 直隆 立命館大学教授
 山本 剛夫 京都大学教授
 吉 沢 博 神戸市開発局庶務課主査

◎ 西部支部

(1) 第1回幹事会(45.4.29) 出席者：吉岡支部長、ほか14名。議事：1) 本年度事業および予算について。2) 夏期講習会の雲仙開催について。3) その際の見学会場所長崎造船所および長崎市。4) その他。

(2) 講演と映写会(45.5.19)

講演 泉下の土木事業について
 長崎県土木部長 渡辺 保彦
 欧米の木工土木
 宮崎大学教授 石黒 政儀
 映 画 伸びゆく原子力発電, 東名高速道路, 新しい鉄づくり

参加者：80名